

平成30年10月24日(水)

## 「トマト創業支援ファンド」第6号投資案件への出資を行いました

- 「トマト創業支援ファンド」第6号投資案件として、電磁波による液体状態検査装置の開発、製造、販売を行うフェムトディプロイメンツ株式会社へ出資を行いました。
- 本件は、当社と日本政策金融公庫が協調して金融支援を行うものです。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、「トマト創業支援ファンド」の第6号案件として、平成30年10月23日(火)に、フェムトディプロイメンツ株式会社(岡山市 代表取締役社長 渡部 明)への出資を行いましたので、お知らせいたします。

本件は、当社と日本政策金融公庫が協調して金融支援を行うもので、当社は「トマト創業支援ファンド」による20百万円の出資を行い、日本政策金融公庫は「挑戦支援資本強化特例制度(資本性ローン)」による40百万円の融資を実施いたしました。

フェムトディプロイメンツ株式会社は、液体を特許取得の特殊なノズルから噴射して薄い均一の膜を作り、そこに電磁波を照射して液体の性質を短時間で計測できる機器を開発、製造、販売しています。この機器は、これまでは人間の感覚に頼っていた飲料の風味、お酒の熟成度合い、不純物混合の有無などを可視化できる特徴があります。

同社の製品および技術は、飲料メーカー、半導体メーカー、医療分野、化粧品メーカー等多くの分野で品質管理や新商品の開発に活用されることが期待できます。

当社は、今後もお客さまの創業・成長を出資と融資の両輪で支援し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 記

#### 【投資先の概要】

投資先名	フェムトディプロイメンツ株式会社
所在地	岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大インキュベータ213号
代表者	渡部 明
投資額	20百万円(普通株式)
資金使途	機器製造費用、マーケティング費用ほか
事業内容	電磁波による液体状態検査装置の開発、製造、販売

#### 【トマト創業支援ファンドの概要】

名称	トマト創業支援投資事業有限責任組合(略称:トマト創業支援ファンド)	
設立日	平成29年10月31日(火)	
ファンド総額	300百万円	
出資内訳	株式会社トマト銀行	297百万円
	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	3百万円
ファンド運営会社	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	
存続期間	約8年	

以上

本件に関するお問い合わせ先	コンサルティング営業部 中田	TEL 086-800-1820
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当) 光賞・俣野	TEL 086-221-1145